

岡山総合家畜市場での7月子牛市場市況概況

JA 全農おかやまは7月22日、真庭市の総合家畜市場において和牛子牛市場を開設した。277頭と前回より3頭多い上場のなか、最高価格は去勢牛の89万8,700円だった。雌牛の平均価格は515,900円と前月比24,191円安だった。去勢の平均価格は670,556円で同21,166円安となった。これを受けて、総平均は5月に続いて600,207円と前回からさらに下回り21,787円の下げとなった。3ヶ月連続での下げとなり平均価格は、なんとか60万円台を維持した形となった。

不安定な世界情勢の影響から飼料価格が大きく値上がりし、新型コロナウイルス感染再拡大等により枝肉市況もさらに先行きが見通せないなど、肥育経営における先行きの不透明感が購買者の心理に重くのしかかっている。